

Eライト+EGF

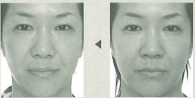
注入の相乗効果で ハリと質感UP

**レーザーである程度のダメージを与え、
成長因子で一気に肌を修復する**

アブローチの異なるレーザー同士を組み合わせ、またレーザーと注入を組み合わせた治療を以前から取り入れているあおいクリニックの中野あおい院長。中でも、毛穴、ハリ、肌全体の質感アップをトータルに目指す最新治療がEライトレーザー+EGFメソセラピーだ。肌をキュッとタイトにするリフトアップレーザーと、皮膚の成長因子IIグロースファクターを主体とした薬剤のカクテルを皮下に直接注入するメソセラピーを合体した施術で、中野先生曰く、それぞれ単独で治療を行ったときと明らかに手応えが違うという。「見た目にはダメージのないレーザーでも、皮膚の奥には熱や光といったある種のダメージを与えています。その修復過程において皮膚が引き締まったり、線維芽細胞が活性化されたりするので、レーザーの後にEGFを注入すれば、皮膚の修復がより促進されてさらに効果が上がるのでは？」という仮説を立てたんです。結果は自分

の想像をはるかに超えたもので、レーザーの効果もEGFがさらに後押しする感じで、肌がふくらむような柔らかい弾力、ねっとりとしたツヤのある質感が生まれ、毛穴も小さくなります」効果の秘密は注入剤の中身にもありそうだ。「EGF以外にも、コエンザイム、10種のビタミン類、また葉酸や必須アミノ酸、ミネラル、デトックス作用のあるグルタチオンなどが入っていて、さらにメソセラピー用のヒアルロン酸もプラスして注入します」ただしカクテル剤はクリニックによってブレンドや質も違うため、チェックが必要だ。さて、体験した結果はと言うと……まず、Eライトは、中野先生独自の方法で顔の筋肉やリンパの流れに沿って引き上げるように繰り返し照射を行う。片側だけ照射したところで鏡をみると、頬やフェイスラインがキュッとリフトアップして、目の大きさまで違う。EGFメソセラピーは肌がモチットとやわらかくなる感じで、手触りが格段にアップした。もちろん、あくまで私的な感想だが、へたった肌の底上げにも役立つ組み合わせだろう。

**施術直後から効果を実感できる
即効性もメリット**



リフティングレーザーのEライトは重ね打ちしてもダメージや痛みがないのがメリット。EGFは、ちょんちょんと針で刺していく感じで真皮のごく浅いところに注入。施術直後からまず手触りに変化を感じるほど即効性があるのが特徴だ。写真も施術直後だが、ハリとツヤの違いがおわかりいただけるだろうか。首、デコルテ、手の甲などにも注入が可能だそう。

あおいクリニック 中野あおい院長

金沢医科大学卒業。大学病院にて内分泌内科、循環器内科に携わり、その後著名な美容クリニックの院長を歴任したのち、あおいクリニックを開院。美意識の高さと女性ならではの視点、研究熱心な姿勢は美容のプロからも信頼が篤い。美容皮膚科学会、美容外科学会、抗加齢医学学会等に所属。



あおい クリニック

☎03-3569-0686
東京都中央区銀座5-5-13 坂口

ビル5F ☎10:00~19:00 木・日・祝 完全予約制 特E-ライトスペシャル(E-ライト+EGFメソセラピー)全額1回(トライアル)¥71400

<http://www.aoi-clinic.com>

